

◎本塁上のプレイについて。：チーム解釈説明内容

基本的にはルールは変わっていない。

基本的に前縁を空けていれば良い。

※塁ベース同様に本塁ベースをまたいで構えていても良い。

球を保持する直前で本塁ベースをふさいだら走塁妨害。

球を保持し、タッチに行く動作の時ふさいだ場合は走塁妨害にはならない。

上記赤文字が修正点です。

関東ソフトボール協会 審判委員長 渡邊 喜市 2019/4/5

[図：本塁における前縁] (修正後)

① 本塁においては赤太線の部分が前縁である。

② 走者が本塁に達しようとしているとき（本塁でプレイが行われるとき）、捕手（野手）は球を持っていなければ走路上に位置してはならない。

（ベースライン延長）が削除してあります。

関東ソフトボール協会 審判委員長 渡邊 喜市 2019/3/25

